

## 第10節 津堅島

### 第1項 取り組み概要

今年度は、今後の受入れの検討を目的に2回のみ実施を行った。受入れはニンジン収穫ができる1月～3月で実施した。

### 第2項 造成プログラム一覧

- 1 津堅島特産あまーいニンジンの収穫&調理体験

### 第3項 実施ツアー一覧

<参加者合計：27名(3名)>

プログラム名	出発日	泊数	宿泊形態	定員	参加者数
津堅島特産あまーいニンジンの収穫 &調理体験	17/01/30(月)	1泊2日	民宿	15名	8(1)名
	17/03/04(土)	1泊2日	民宿	15名	19(2)名

※表中の()内は助成対象外の内数

## 第4項 ツアー概要

### 1. 津堅島特産あまーいニンジンの収穫&調理体験

ツアー紹介文：

津堅島といえばニンジン！場所は知らなくてもニンジンのことは聞いたことがあるのではないのでしょうか？そんな津堅自慢のニンジン収穫体験と、収穫したてのニンジンでそのまま調理体験！島ならではの美味しい調理法を教えてもらえちゃいます。作った料理で島人と交流会も行いますよ♪

行程表：

日	時間	行程
1 日 目	10:10	集合
	10:25	【結団式】事業説明、諸連絡など
	11:00	平敷屋港よりフェリーにて出発
	11:30	津堅港到着、コーディネーターと合流 津堅みやらびへ移動
	12:00	【オリエンテーション】会場：津堅 みやらび
	12:30	昼食 フリータイム プログラム会場へ移動
	15:30	【モニタープログラム】ニンジン収穫体験
	17:00	【モニタープログラム】ニンジン調理体験
	18:30	【夕食交流会】会場：公民館
	21:00	終了、宿泊先へ移動
(宿泊：島内民宿)		
2 日 目	8:00	朝食、チェックアウト フリータイム
	12:00	昼食
	13:30	【振り返りゆんたく会】会場：公民館 (意見交換・アンケート)
	14:30	終了、アンケート回収 徒歩にて津堅港へ移動
	15:00	津堅港よりフェリーにて出発
	15:30	平敷屋港到着、解散

実施写真：



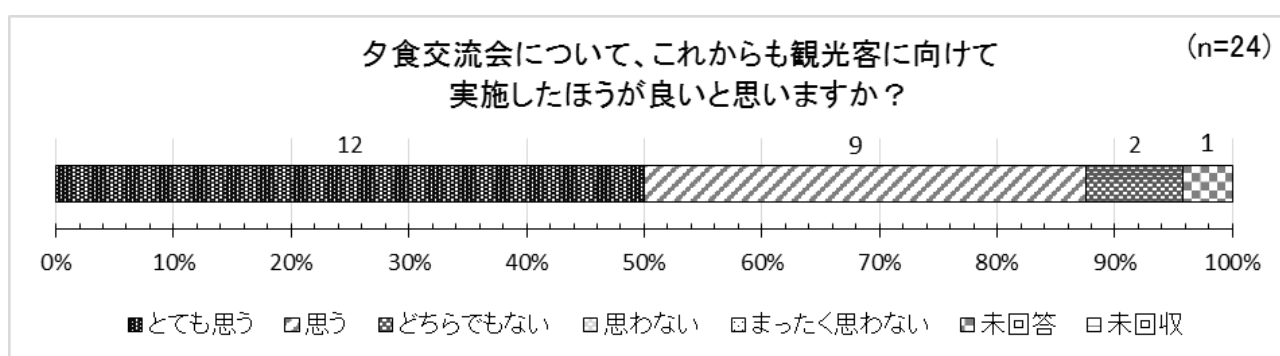
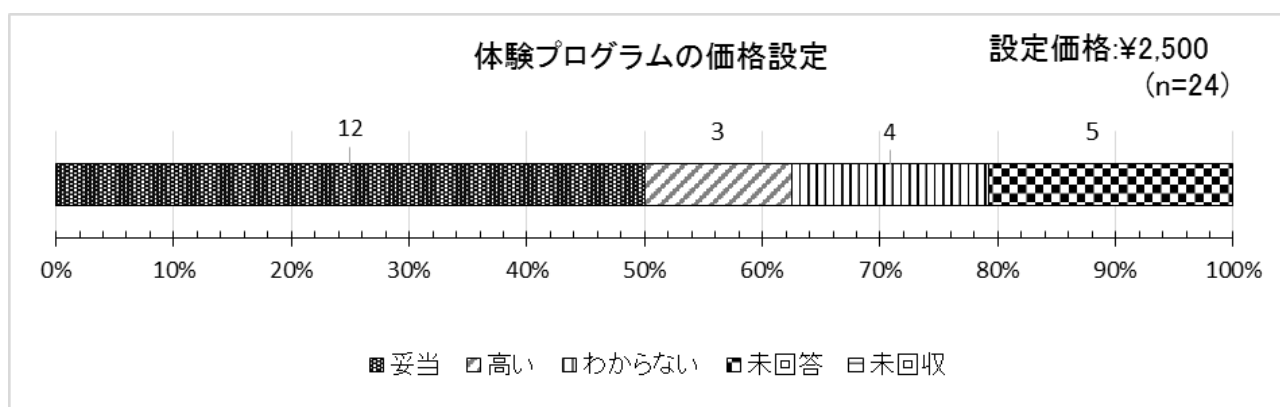
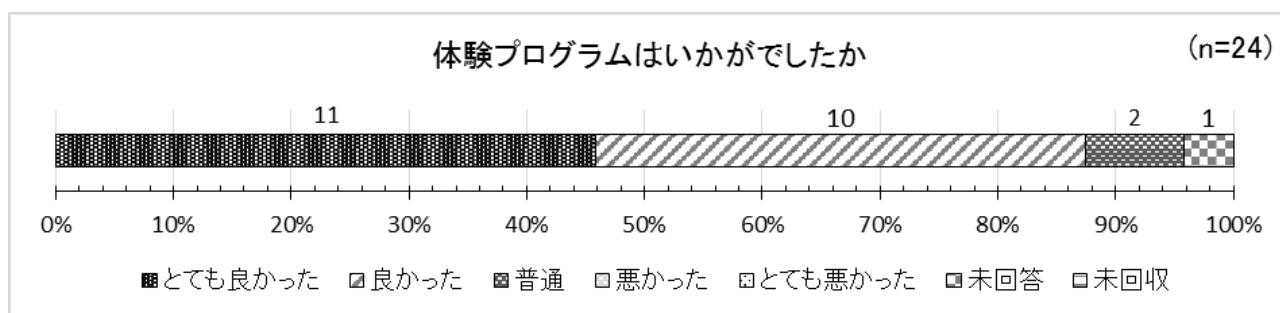
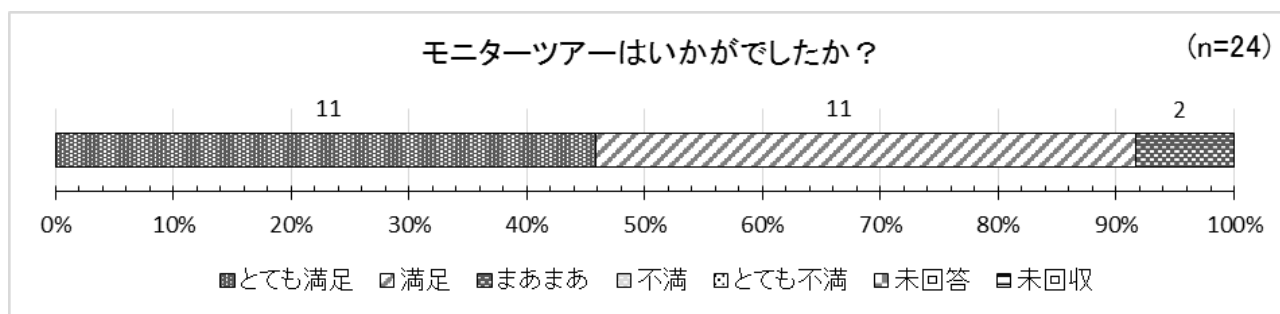
## ■成果

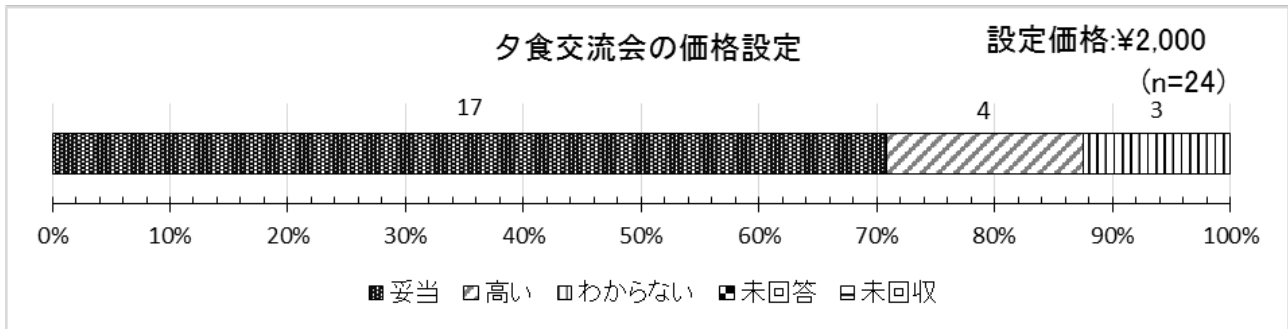
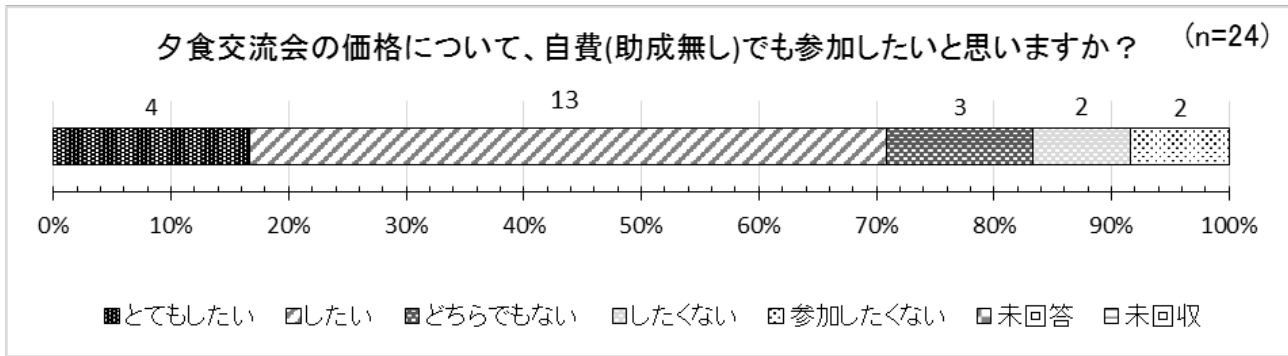
- ・日帰りツアーは過去にもあったが、一泊二日のツアーを初めて開催することが出来た。
- ・懇親会では交流も進み、島の方が観光に対して前向きになった。

## ■課題

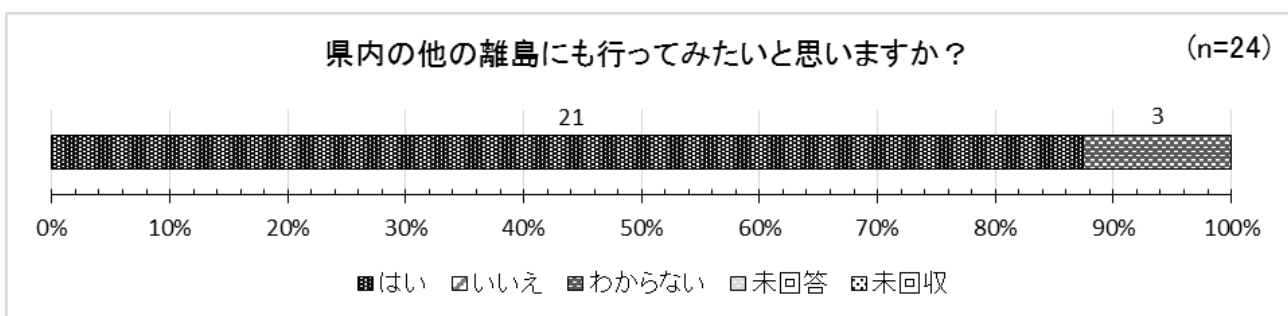
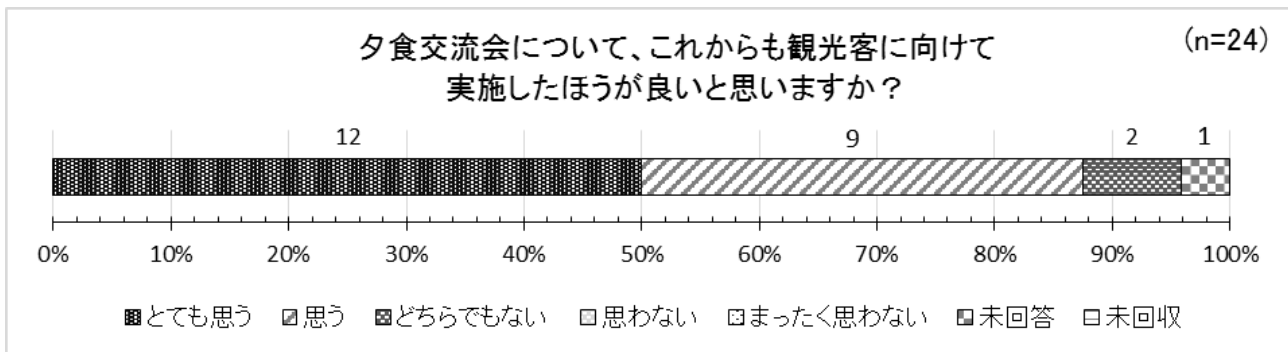
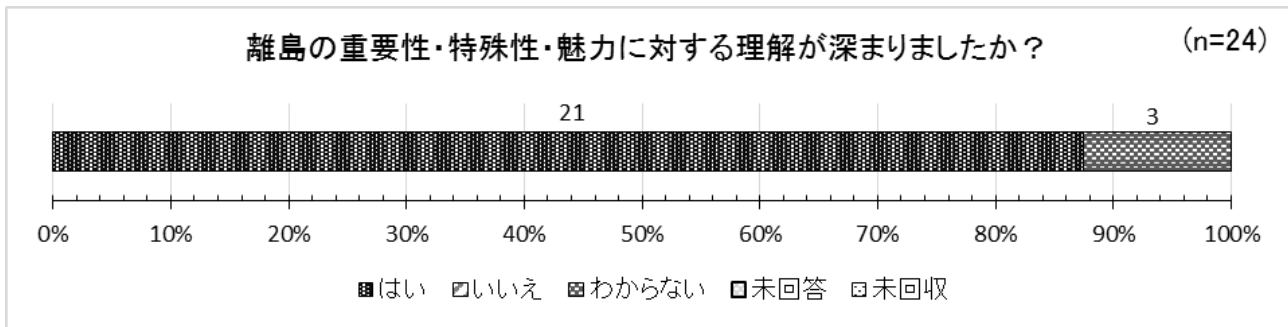
- ・事前の段取りが甘い部分があり、当日あたふたする所が多少あった。

モニターアンケート結果：



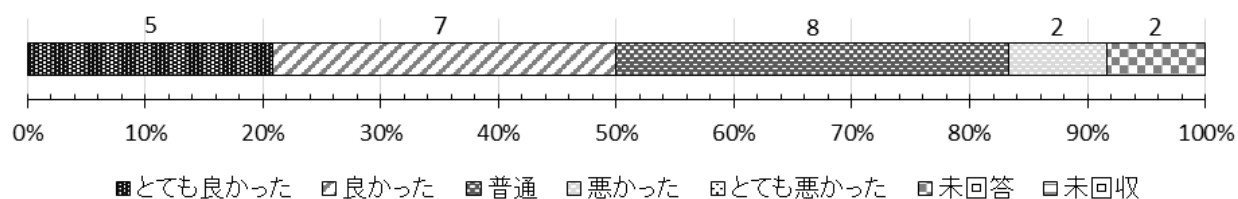


### 第5項 島に関するアンケート結果



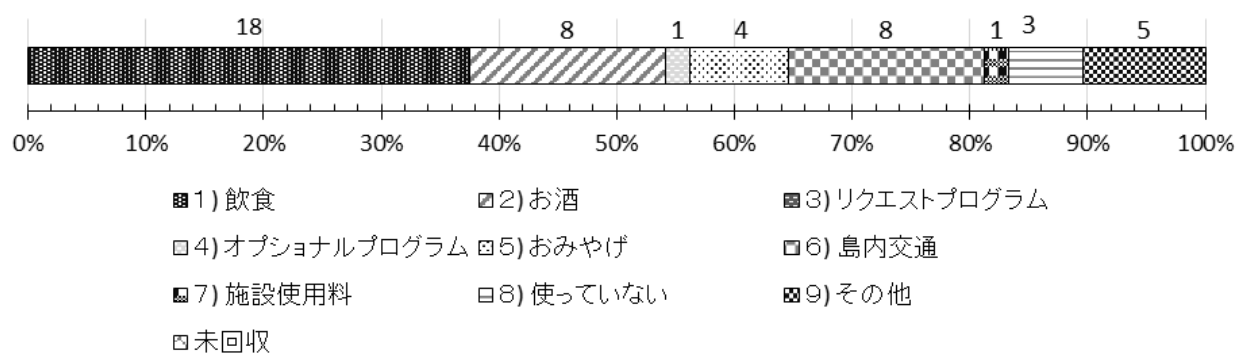
### 島に着いてからのコーディネート(段取り)はいかがでしたか？

(n=24)



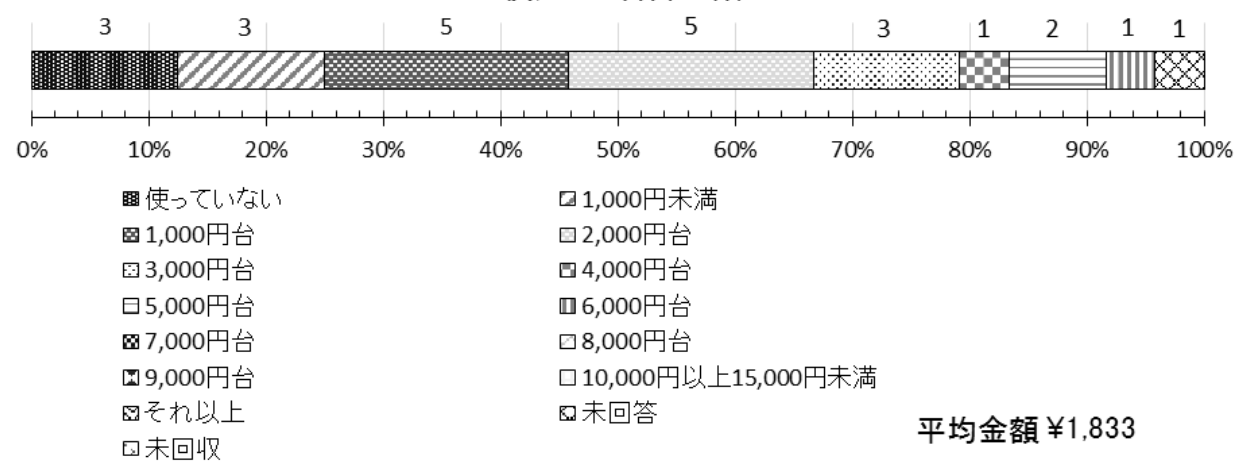
### 何に対してお金を使いましたか

(※複数回答可)



### 使用した合計金額

(n=24)



## 第6項 島の声

- ・島あっちい事業は、個人と個人の関係が密に繋がることのできる企画なので、リピーターの方が増えるのではないかと期待している。
- ・人参だけじゃなく、モズク等、時期によっていろいろな農作物があるので、人参と交流でリピーターを獲得し、増やしていきたい。
- ・参加者とは今後も親戚みたいな付き合いができればいいなと思っている。
- ・今回の受け入れでは、雨が降って収穫体験の時間が減ってしまったので、公民館でたまたま行っていたハチウクシーに飛び込み、一緒に歌ったり踊ったりと、島の行事を体験でき地域の文化や芸能を紹介することが出来た。
- ・今後は天候への対応等を改善し、みなさんが安心して参加できるツアーにしたい。
- ・参加者からは、「また来たい」と連絡がよくあるのでとても嬉しい。

## 第7項 参加者の声

- ・ニンジンの収穫体験は嬉しかった。収穫したのは持ち帰るのも超グー。調理体験も学べた。子供達も喜んでおりました。ニンジン料理も美味で特にジュースが美味しかった。
- ・もう少し島の事が分かるプランにした方が良かった。
- ・島の特産品など買いたかったが、売っている場所がわからなかった。
- ・島にはまだまだ隠れた魅力がいっぱいあると思います。それを見つけて観光推進に役立てて欲しいです。島の歴史などについて話を聞いたり説明していただく時間があればなお良かったと思います
- ・お店や食事の準備などコーディネーターが1人で行っているため段取りがあまり良くないと思う事がありましたので、サポート出来る方をつけた方が良くなりそう。全体的にゆっくりできたのは良かった

## 第8項 成果

これまでは日帰りでの受入れが多かった。今回は夕食交流会&宿泊を伴う形で実施であったため、島にとっては普段とは違ったツアーとなった。夕食交流会を通して参加者とコミュニケーションを取ることができるので、島からも好評であった事が印象的で、コーディネーターからは「次年度はこうしたい」という声もあがっており、交流を通じた受け入れに喜びを感じているようだ。次年度はニンジン収穫以外の体験プログラムへの展開が期待できそうである。

## 第9項 課題

宿泊施設が2つしか無く、人数が多くなると2件とも利用するが、サービスに差があるので、どう是正するかが課題となっている。食事に関してもコーディネーターが担う部分が多いので、宿と連携をとり、コーディネーターの負担を軽減する形を模索したい。オプションプログラムに関しても、事前に参加者へ連絡できるよう調整を行う必要がある。